

事例報告 東京家政大学機関リポジトリ 特徴+研究者情報DBとの連携+今後



JPCOAR オープンアクセスリポジトリ推進協会
研修作業部会 機関リポジトリ新任担当者研修

東京家政大学図書館 鈴木恵津子

内容

1. 東京家政大学について
2. 東京家政大学機関リポジトリ
現在の運用と特徴
3. 研究者情報データベースと機関リポジトリの
連携
4. 今後の計画

1. 東京家政大学について

▶ 歴史

- 明治14(1881)年 校祖渡邊辰五郎が和洋裁縫伝習所設立
- 昭和24(1949)年 東京家政大学設立

▶ 学部

- 板橋キャンパス
家政学部・人文学部・短期大学部・大学院
- 狭山キャンパス
健康科学部・子ども学部

▶ 学生数 6,912名

▶ 教員数 240名

(学生数・教員数：平成30年5月現在)

国立国会図書館 近代日本人の肖像 教育家

国立国会図書館
National Diet Library, Japan

電子展示会一覧 Google カスタム検索 検索



近代日本人の肖像

日本語

ENGLISH

Copyright © 2013 National Diet Library, Japan. All Rights Reserved.

近代日本人の肖像

職業・身分

▶ [公家・旧大名](#)

▼ [政治家](#)

▶ [首相](#)

▶ [外交官](#)

▶ [官僚](#)

▶ [法律家](#)

▶ [陸軍軍人](#)

▶ [海軍軍人](#)

▼ [学者](#)

▶ [社会科学](#)

▶ [人文科学](#)

▶ [自然科学](#)

▶ [教育家](#)

▶ [実業家](#)

▶ [ジャーナリスト](#)

▶ [医師・薬剤師等](#)

▶ [社会運動家](#)

▶ [宗教家](#)

▶ [芸術家](#)

▶ [文学者](#)

▶ [その他](#)

人名50音順

出身地

生年月日順

▶ [はじめに](#)

▶ [掲載人物一覧](#)

▶ [ご利用について](#)

国立国会図書館
National Diet Library, Japan

職業・身分: 教育家

[42人中] [1～20人目](#) | [21～40人目](#) | [41～42人目](#)



吉田松陰
(1830～1859)



渡辺辰五郎
(1844～1907)

渡邊辰五郎先生

Copyright © 2013 National Diet Library, Japan. All Rights Reserved.

2. 東京家政大学機関リポジトリ 現在の運用と特徴

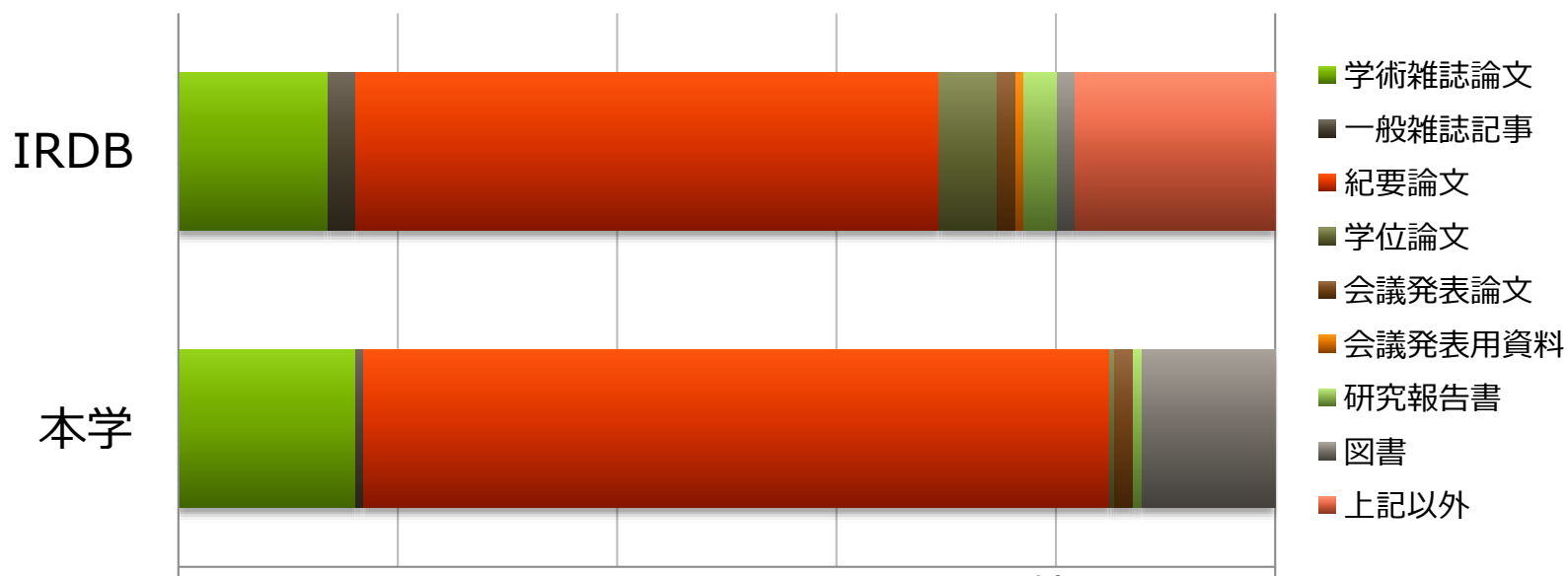
- ▶ 平成22年11月公開
システム E-Repository
- ▶ 平成23年度NII CSI委託事業受託
学内刊行物の過去分を関係部署とともに電子化
- ▶ 平成24年12月より、毎月ダウンロードの多かったコンテンツの
著者にお知らせメールサービス
- ▶ 平成25年度より学位論文登録開始



東京家政大学機関リポジトリ 現在のコンテンツ

▶ コンテンツ数 約3,900件（平成30年3月現在）

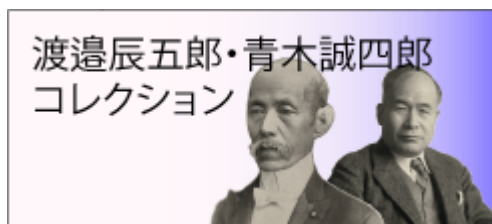
▶ 資料タイプの構成比較



* IRDBの数値：平成30年7月23日現在

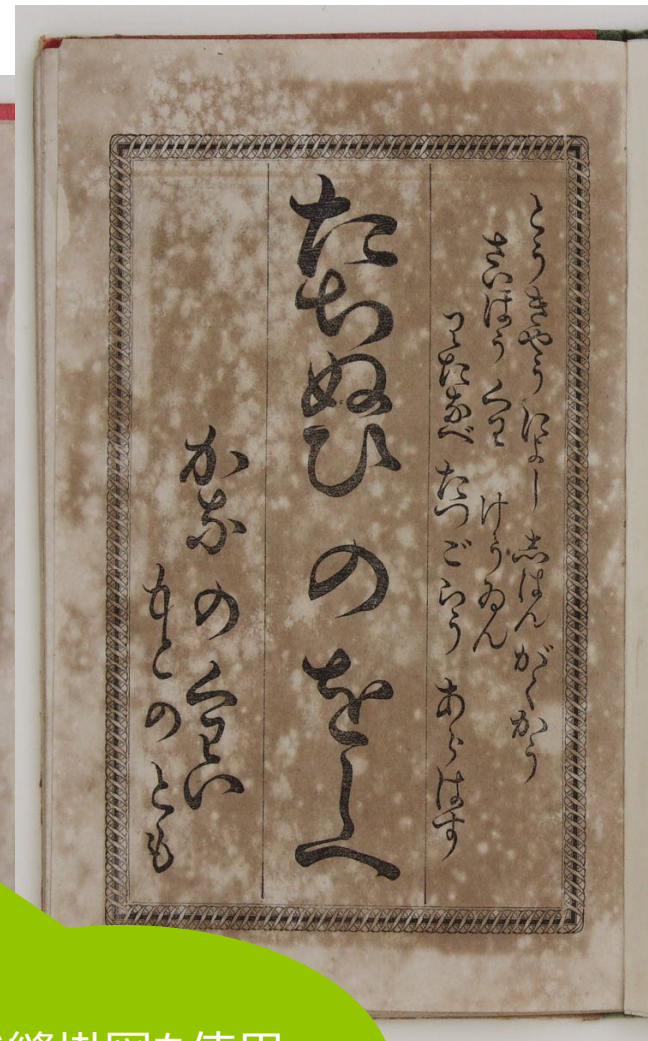
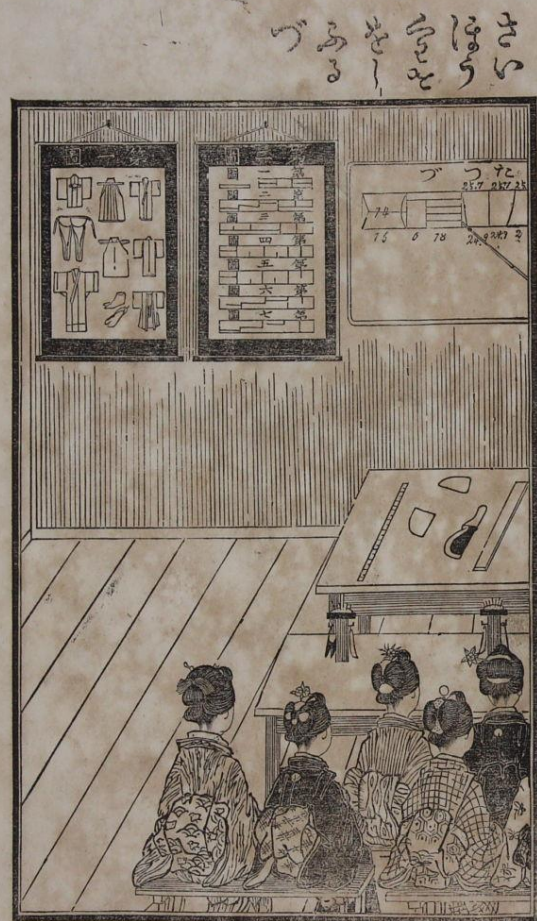
東京家政大学機関リポジトリ コンテンツの特徴

- ▶ 学内刊行物 7種
発行元部署との連携
刊行と同時にPDFファイルを受け取り
- ▶ 渡邊辰五郎・青木誠四郎コレクション



たちぬひのをしへ

明治18（1885）年刊行



裁縫掛図を使用
する様子の口絵

東京家政大学機関リポジトリ 広報

▶ 教員へのお知らせ

▶ 広報グッズ

渡邊辰五郎先生
著書のイラストを
使ったしおり



学内研究業績集積の流れを一本化へ

- ▶ 平成24年度 研究業績集積一本化の合意
 - 学内の研究業績を収集する部署で協議
教育・学生支援センター（当時）、総務課、図書館
- ▶ 平成26年度 研究者情報データベース共同構築
- ▶ 平成27年度 東京家政大学研究者情報データベース運用開始・公開

3. 研究者情報データベースと 機関リポジトリの連携

- ▶ 平成24年度 研究業績集積一本化の合意
 - 学内の研究業績を収集する部署で協議
教育・学生支援センター（当時）、総務課、図書館
- ▶ 平成26年度 研究者情報データベース共同構築
- ▶ 平成27年度 東京家政大学研究者情報データベース
運用開始・公開

3. 研究者情報データベースと 機関リポジトリの連携

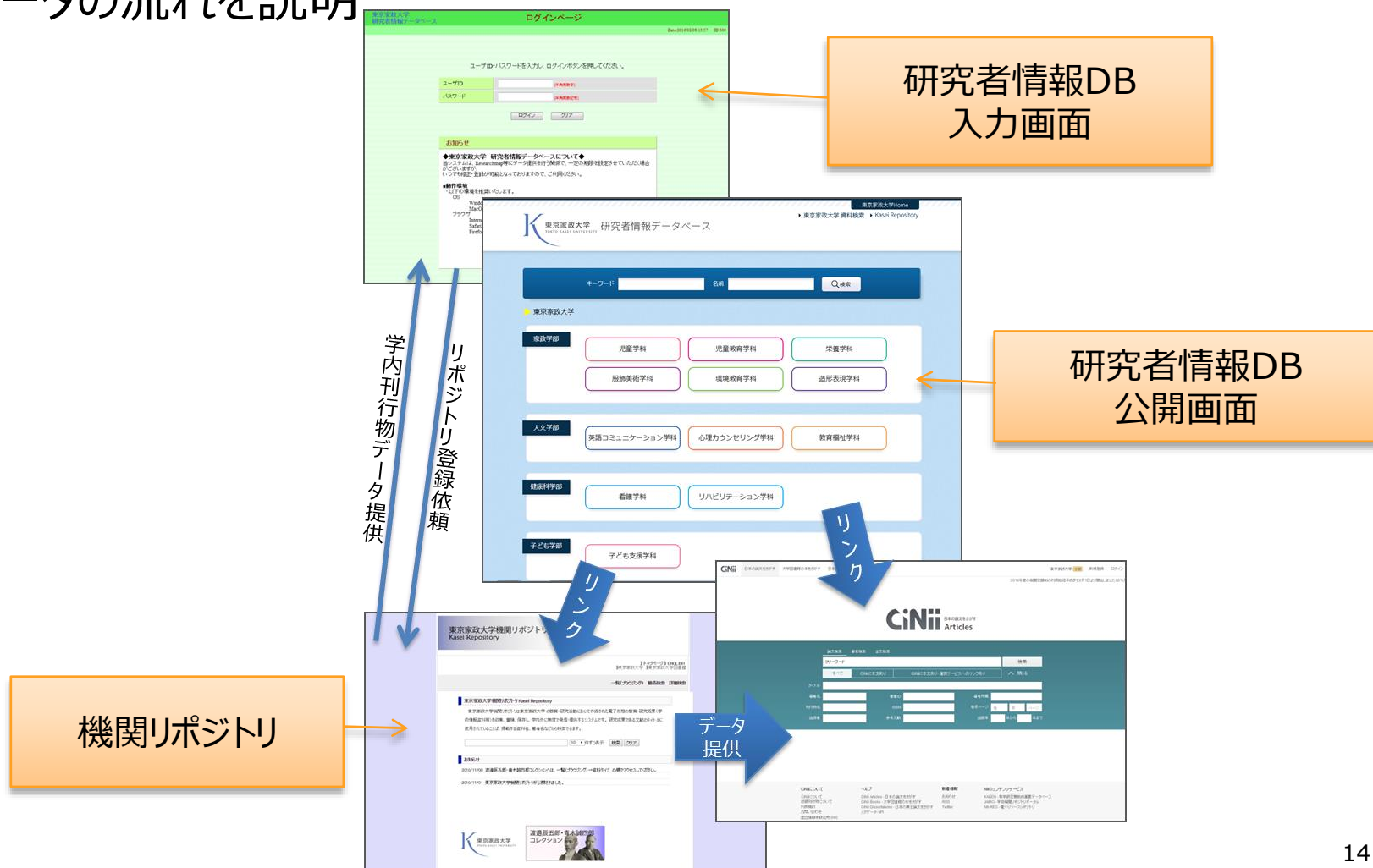
- ▶ 研究者情報DBシステムのカスタマイズ
 - 研究業績（学術雑誌、著書、学会発表）の入力画面にリポジトリ登録希望のチェックボタンを付けてもらった。
 - チェックが入ると、翌日リポジトリ担当者へメール自動配信
- ▶ 研究者情報DBへリポジトリコンテンツデータ提供
 - IRデータ（学内刊行物）提供
 - リンク付加

研究者情報DB関連部署との連携

- ▶ 教員向け説明会資料作成・参加
 - 研究者情報DB入力マニュアル作成
 - 平成30年度もマニュアル改訂作業
 - リポジットリ説明資料も配布
- ▶ 研究業績部分のみ入力サポート
 - 問い合わせ対応
 - 希望者・新任教員業績の代行入力
- ▶ 研究者情報DBカスタマイズに参加

研究者情報DB広報

- ▶ 平成28年2月学内リサーチウィークスにてポスターセッション参加
 - データの流れを説明



研究者情報DBとIRを連携した結果

- ▶ 登録申請をコンスタントに受ける
 - 直接申請
 - 研究者情報DB経由
- ▶ 教育支援センターとの連携強化
 - 教員向け研究者情報DB説明時、機関リポジトリも入れてもらう
 - 新任教員向け説明
 - 入力締切りの説明



広報強化

4. 今後の計画

- ▶ 学内部署とは可能な限り連携
図書館単独でのコンテンツ収集には限度？

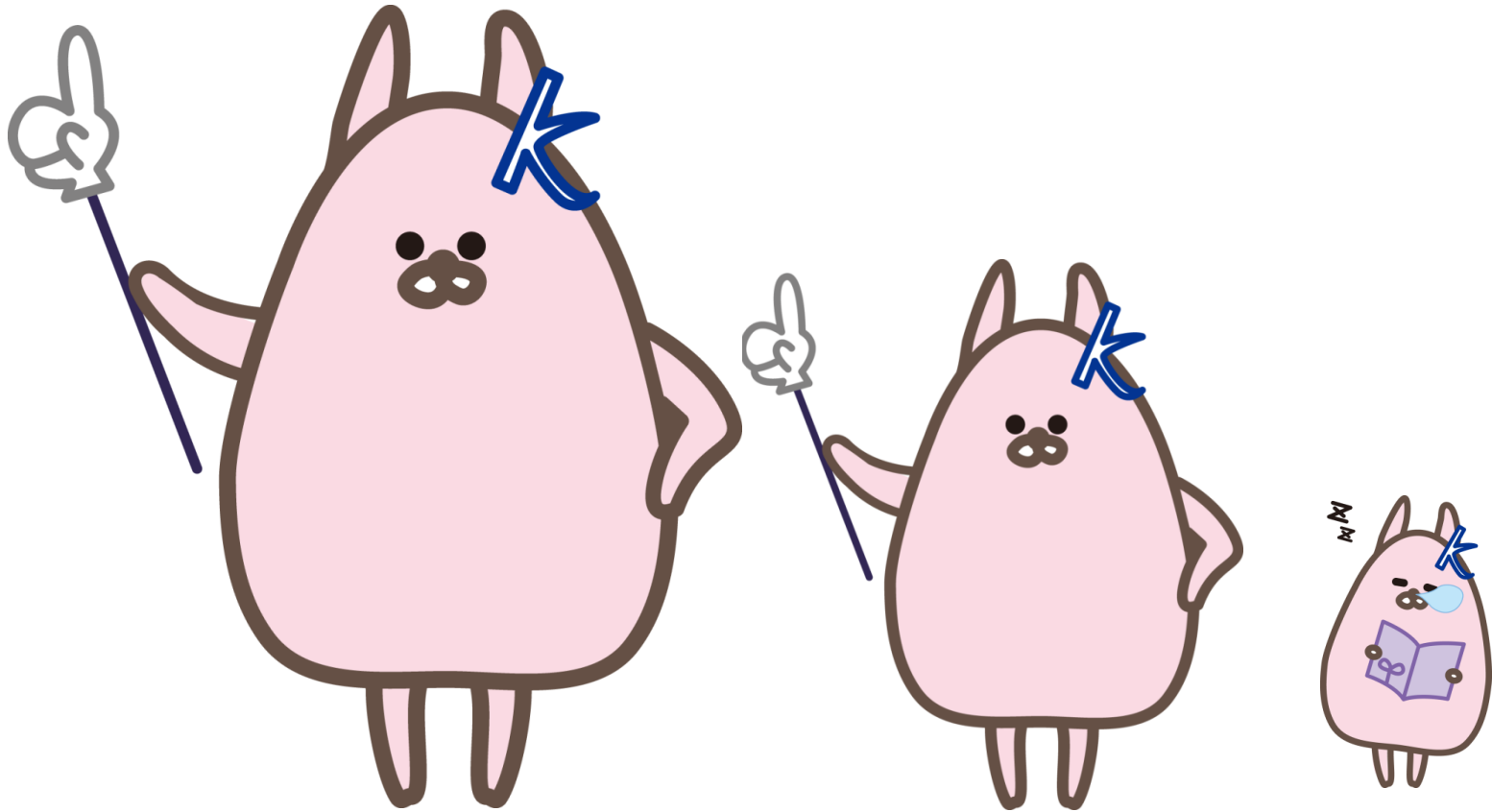
- ▶ 平成30年度
IRシステム移行
デジタルアーカイブ構築

広報も
いろいろ試みたけど...

貴重資料の公開

オープンにすることの意義を
コツコツと広めていきたい

ご清聴ありがとうございました。



東京家政大学図書館キャラクター
バニー・ホンガスキー